

### 会場5-3【長野県】山ノ内町立西小学校 発表を見た方からの感想

- 発表ありがとうございました。活動を通していく中で、子ども達が見えていなかった自然、知らなかった自然に実際に触れていくことで学んでいく、素晴らしい気づき・活動であったと感じました。今回の活動で気づいた街の自然の豊かさや、自分たちに自然に働きかける力があるということが今後の活動に結びついていくと良いなあと思いました。
- 身近な自然にもっと深く関わったり、大豆を育ててみたり、もっと季節を感じようとしていたり、デジタル化が進んでいく中でも進んで自然に触れようとしていて、素晴らしい活動だと思いました。まだまだたくさん魅力的な生き物や植物が自然にはあふれていると思うので、どんどんそういうものに直に触れて、楽しく生活を送ってください。素敵な発表をありがとうございました。
- 身の回りの自然を見つめ直すことで、自分たちの手で触れることで「この自然を守りたい」という気持ちが芽生えてのではないかなと思いました。私も長野県出身のため、自然に触れる活動は自然を守るという点ですごく大切だと感じます。
- 地域の身近なところに目を向ける活動を行うことで、それらに興味を持つようになってるのが素晴らしいと思いました。自分たちでなにか作る活動を通して、自分たちの成長や可能性を感じているのではないかと想像します。これからも地域のよいところを再発見して行ってほしいと思います。
- 子どもたちの活動について、ESDの観点から見つめられていた。そのなかで教師が子供たちの関わりの中でどのようなことを感じたか、どのようなことを思ったのかなどを教師側の視点から話されており、今後子どもたちと関わる私たちにとって非常に有益なものであると思った。
- 地域の自然などをまず触れるということはとても大切なことですね。皆さんの行った活動は周りの地域の自然を守って、住み続けたい町にしていくためにつながってくる活動だったと感じました。是非皆さんの地元愛を地域の人にも伝えることができるような活動もチャレンジしてみてください。
- 植物や生き物を採ったり・捕まえたりしてみたことで色々なことを知り、たくさんのことを学ぶことができたと思います。そのため、これからも様々な生き物や植物に興味を持って、観察をしたり、触れてみたり、調べてみたりして行ってほしいと思いました。
- 長野県や日本規模の大きな範囲で環境問題を考えるのではなく、身近な地域や自分たちの生活を見つめ直して自分たちには何ができるのかをみんなで確認しながら活動している姿に関心を持ちました。将来の子供たちに必要な力になるのではないかと強く感じました。
- これからの時代を作っていく皆さんが、「私たちは大きなもの、小さなもの、たくさんの生き物と一緒に生きているのだ」ということを知ることは、私たちの生活も、周りの生物の生活も、これからずーっと守っていくことにつながると感じました。皆が、協力して動くと、周りの環境は変わっていくのだということを学ぶことは、とっても勉強になったと思います。これからも、頑張ってください。

- 自分たちが住んでいる地域の生物や植物を観察することで自然保護の重要性を感じる事ができました。子供たちが実際に手に取ったり見たりすることでたくさんの発見をすることができると思いました。この学習は未来に繋がる学習だと感じました。
- いつまでも住み続けたい町をどうつくるかを主題に全校生が地域に目を向けられるような活動を行っていることに感心した。自然が豊かな町なのに地域に目を向けられていないところに着目し、地域の良さを再発見していくことで子供たち自身にとっても住み続けたい町へと変わっていくのではないかと考えました。
- 全校でひとつのテーマに沿って考えていく、という点がとても良いと思いました。「いつまでもすみつけたい町をどうつくる？」というテーマについて考えていく中で、いつもなら見落としてしまうようなことに着目できたり、新たな発見につながったり、とても良いと感じました。
- ESDを通して自分の地域についてよく知ることができ、食べることについても、小学2年生が自分で作るころまでたどり着いているところに驚きました。これからも皆さんの探求心は成長していくと思うので、知りたいこと、やってみたいことがあったらどんどん取り組んでいってほしいです。探求学習からはコミュニケーション能力や、協働することの大切さなど普段の授業では学べないことがたくさん学べると思うので、これからも頑張っていってください。
- SDGsについて考える際に、規模の大きなところからいきなり考えるのではなく、自分の身近なところから見直すという姿勢が素敵だと思いました。地元に関する意外な発見やスーパーなどで買えるものも、自分たちで作ることができるということの発見など、身近な「意外」を知ることができ、たくさんの学びに繋がったと思います。私も地元のことはそこまで詳しく知らないなので、調べてみようと思うきっかけになりました。
- 自分の住む地域をより深く知り、地域に根差した植物や動物について探究がされていて素敵だと思いました。自分の身近な地域に興味を持ち大切にしていこうとする姿勢を持つことは自分自身だけでなく未来を生きる人達のためにも大切だと私自身も思いました。
- 身近な食料品を作ってみたり虫を捕まえてみたりすることで、ものづくりの大変さや自然について学べていたので良いと思った。
- 自然と触れ合うことで発見したことがたくさんあったことを知りました。環境についてよく考え、自然について考える活動をしたのだということが伝わりました。なかなか虫や自然物が身近にある環境は少ないので、素晴らしい活動だと思いました。
- 自然の中での体験を重ねていくうちに自ら疑問を見つけていくのは理想的な探究学習の形だと思いました。小さなことにも気がつけるその感覚を大切にしていってください。

- 自分たちの住んでいる地域について調べて活動することはとても良いことであると思いました。自分たちの住んでいる地域について知って活動することで、地域の魅力に気づくことにつながると思うので、これからも続けていけると良いと思いました。
- 身近にたくさんある、自然物などを用いて改めて多くのことを再発見する活動をされていて、子どもたちにとって非常にいい経験ができていたのだろうと思いました。子どもたちが、まだまだ知らないことがあると思うため、このように実際のもを活用して考えていく活動が必要不可欠になるのだということ学びました。
- 先生が発表してくださったので、とても分かりやすかったです。教師の力を感じることができました。自分たちで、よりよくしていこうという意識が見受けられ、すごいと思いました。どの小学校にも言うことですが、意識が高いと思いました。
- 身近な自然を見直すことで、新たに見えてくる課題や大切さに気が付くことができるので、とても素敵な活動だと思いました。いろいろな目標や課題を立てて活動に取り組むことで、探究活動のおもしろさを学ぶことができるのでとてもいいなと感じました。
- 自分たちの周りの環境に目を向けて、動物や植物などの命を大切にする活動に取り組んでいることが分かりました。住んでいる地域の環境から季節を感じることは貴重な体験だと思ったので、ぜひ大切にしたいと思います。
- オニヤンマはとても大きくてびっくりしますよね。私が中学校の頃合唱練習をしていた時に乱入して来て、実際の大きさに驚いた覚えがあります。虫も植物も自分の体で季節を体感できた経験は貴重なものだと思います。その経験を将来の自分の子供にも伝えていけるといいですね。
- 地域の周りに特に着目していて、地元を好きになれるきっかけになると思うのでよいと思った。身近なこととESDを結び付けることによって、より良い学びにつなげていけるのだろうなと思った。生徒の興味に従って、学びを進めていた点がとても素晴らしいなと思った。
- 自分たちの身の回りの物に興味を持って学習を行うことは既存の知識と結び付けやすくなる活動方法なのでとてもいい学習方法だと思いました。また、自分たちを囲む植物や生物のことを知り、そこから新たな学習に知識を繰り広げていくことはとてもいい学習方法だと思いました。身の回りのものから学べることをどんどん学んでいってほしいなと思いました。
- 自然は大事と思いながらもネット検索やソーシャルメディアで写される壮大な自然に目が行きがちだが、身近な自然にこそ守りたいという思いがわきやすいと考えそれを題材に活動するのが参考になりました。子どもたちも細かいことに気づく力が身についたとともに、地域の自然の食を通して地域とつながることができていてさらなる地域の魅力発見や活動ができるようになっていっていると思いました。